

地域と繋がる赤谷プロジェクト

みなかみcocoira(ココイラ)

赤谷森林ふれあい推進センター(以下、赤谷センター)が推進する「赤谷プロジェクト」では「持続的な地域づくり」を目標の一つに掲げています。年間を通して、プロジェクトでわかったことなどを地域の皆さんに「地元の魅力」として知っていただく機会として、活動報告会・AKAYAカフェ等様々なイベントを行っています。今回は、昨年度から自然体験プログラムを提供するなごPARTナーとして参画している「みなかみココイラ」(以下、ココイラ)での取組を紹介します。



ココイラとは、

地元の人が地元を案内して、みんながこの町を大好きになるための小さなプログラムの集まりで、温泉地として地域の活気とつながりを再生するまちづくりイベントです。

※ココイラの名称の由来は、群馬弁の「ここいらで(そろそろ)、ここいら(この辺り)、ここいらっしやい」をヒントに、地元の皆さんには馴染みが深く、そうでない人には新しい言葉の響きとして覚えていただくためにつけた名称だそうです。

ココイラハPARTナーとして参画

きっかけは、日々の活動でつながりを深めてきた、赤谷プロジェクト地域協議会とみなかみ町観光協会からの熱心なオファーでした。赤谷センターとしても地域との繋がりを深めたいと考えていた時期と重なり、積極的に参画することにしました。

また、ココイラは、小さなプログラム(10人程度)の集まりであることから、スケジュールの隙間を利用して事前準備等の負担を最小限で実施できることも魅力の一つでした。

昨年初参加!

初参加の昨年は全てが試行錯誤でしたが、今年度は、昨年以上に、キャッチ・コピーにも知恵を絞り、より小回りの利く、地域に限定した少人数でアットホームな体験プログラムを用意しました。その甲斐もあり、ココイラ事務局が主催する記者発表プログラムの一つとして「マツのコーデラックス豪華版!」が選ばれました。

平成26年度赤谷センターの提供するプログラム! 自然や森とふれあう、知る!

○センカメ仙人と行く赤谷の森10・5

旧三国街道の巨木に会おう!



○ネイチャークラフト教室10・15



最後に!

詳細は、ココイラホームページを 検索

<http://cocoira.jp/>

みなかみにお越しになった皆さんと地域を大好きになってほしいという思いをもった地元の方々が一緒になって「みなかみの魅力」を体験するココイラ!、感動をお土産にお持ち帰りください!

今月の表紙 「ふくしま森林再生事業」

写真は、福島県いわき市小川町の小川山国有林で、放射性物質の流出を防止するため森林作業路、急傾斜地に丸太筋工を平成25年度に実施した箇所です。

この「ふくしま森林再生事業」における国有林野事業の名称は「国有林野事業における放射性物質対処型森林・林業復興対策実証事業」というものです。

今年度も、保育間伐活用型事業との同時発注で丸太筋工による放射性物質の流出防止事業を実施する予定です。

